

◆一戸建住宅の年末年始・冬期の注意事項ご案内◆

1.水道管の凍結防止操作

外気温が-3℃以下になりますと水道管の凍結の恐れがありますので、必要と思われる場合は下記の要領で凍結を防止して下さい。（長期留守にする時も同様です。）

<水抜き>

- ① 1階トイレ等（配管ルートの関係でユーティリティ、洗面室等に設置してある場合があります。）の水抜き栓のハンドルを閉めて、全部の水の蛇口を開いて下さい。
- ② 外部の水抜き栓の水抜きは、こん柱の上のハンドルを閉めて蛇口を開いて下さい。（地域によってはこん柱の上のハンドルが兼用になっている場合もあります。）
- ③ 散水栓はすぐ脇の青い蓋を開けると水抜き栓がついていますので、それを閉めて、蛇口を開いて下さい。
- ④ 室内気温が0℃以下になりそうな場合や、長期留守にする場合は念のため、取扱い説明書に従って水栓器具内の水抜きをしてください。

<復旧>

- ① 開いた蛇口を閉めてから水抜き栓を開いてください。（蛇口が開いていると水が勢いよく出てしまいます。）

2.その他の凍結防止操作

① 給湯機

- 給湯機の給水・給湯配管の熱線ヒーターの電源が入っているかどうかを確認して下さい。（電源ランプが点灯しているのかも確認して下さい。消えている場合はヒーターの故障の可能性があります。）
- **浴槽に水を張っておいて下さい。** 気温が下がると凍結防止の為、給湯機循環ポンプが作動し、浴槽内の水を循環させます。（詳しくはメーカーの取扱い説明書等を確認下さい）

② 分電盤

- 長期留守にする場合でもブレーカーは落とさないで下さい。

3.降雪時のご注意

① 建物本体の屋根

一般的に雪止めを設置してありますが（多雪区域では雪止めを設置していない場合があります。）状況によっては雪止めの先の部分の雪が落下したり、雪止めの間や上から滑り落ちる可能性があります。積雪量が30cmを越えたり、屋根上で雪が凍結した場合は、軒下に近寄らないようにし、車は移動した方が良いでしょう。

② アルミ製カーポートやテラス等

一般的に耐積雪荷重は積雪量20cmですので、超えないように雪下ろしをした方が良いでしょう。（詳しくはメーカーの取扱い説明書等を確認して下さい。）

年末年始の緊急連絡先はこちらです

| | | |
|------|---------------------|--------------|
| 水道 | ： 仙台市水道局 | 249-2211 |
| 都市ガス | ： 仙台市ガス局（12/28～1/5） | 256-2111 |
| | ： 泉 営業所（1/6以降） | 373-0641 |
| 電気 | ： 東北電力仙台北営業所 | 0120-175-366 |